声が聞こえにくいときは

30～33ページの操作で、呼出音量や受話音量、スピーカーの音量を調整しても、まだ声が聞こえにくいときは、次の操作で音量を変更してください。
各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの で選びます。
工場出荷時は [網掛け] に設定されています。

親機送話音量を調整する

はたらき	（親機で設定します） 親機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。
手順	登録 ➡「オト　カンレン　セッテイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「オンリョウ チョウセイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「オヤキ　ソウワ オンリョウ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ➡ 1：小 2：ヒョウジュン 3：大 から選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ●続けて「コキ ソウワ オンリョウ」の設定ができます。 ●終了するときは 停止 を押す

子機送話音量を調整する

はたらき	（親機で設定します） 子機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。
手順	登録 ➡「オト　カンレン　セッテイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「オンリョウ チョウセイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「コキ　ソウワ オンリョウ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ➡ 1：小 2：ヒョウジュン 3：大 から選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ●続けて「コキ ジュワ オンリョウ」の設定ができます。 ●終了するときは 停止 を押す

子機受話音量を調整する

はたらき	（親機で設定します） 子機使用中、相手の方の声が聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。
手順	登録 ➡「オト　カンレン　セッテイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「オンリョウ チョウセイ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡「コキ　ジュワ オンリョウ」を選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ➡ 1：小 2：ヒョウジュン 3：大 から選ぶ ➡ 決定 FAXスタート ➡ ●続けて「オヤキ ソウワ オンリョウ」の設定ができます。 ●終了するときは 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

を押します。

■ **親機の受話音量を変えるときは**
（☞32ページ）

お知らせ

● TA対応（☞155ページ）の設定を「TAセツゾク」にすると、親機・子機の送話音量、子機受話音量がすべて「小」に変更されます。（「カイセンセツゾク」にすると、すべて「ヒョウジュン」に変更されます。）

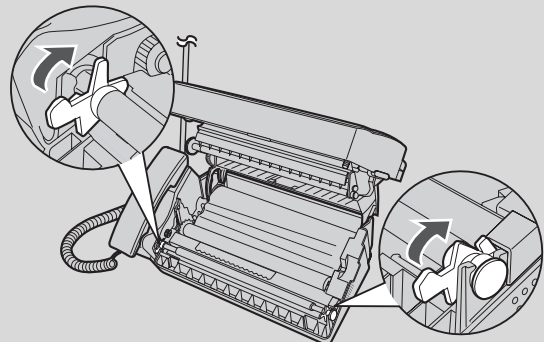
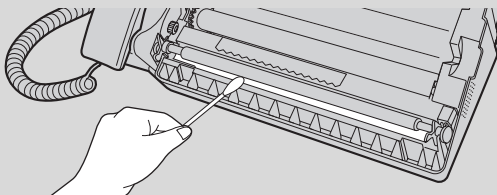
記録紙に白や黒い線が入るときは

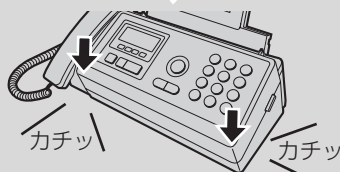
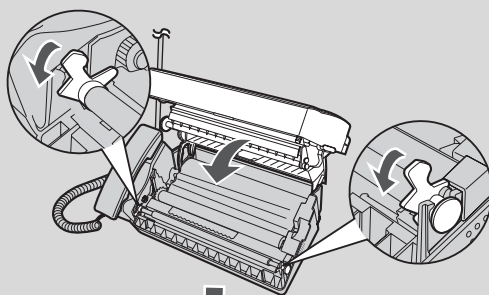
コピーしたときや送信時に相手の方の受信用紙などに、白や黒い線が入るときは原稿読取部のガラスや原稿送りローラーに修正液やインクなどの汚れが付着していることがあります。
こんなときは、読み取り部（ガラス）と原稿送りローラーの汚れをふき取ってください。

読み取り部（ガラス）を清掃する

操作のしかた 記録紙をセットしているときは記録紙を取り出して操作します。

1 操作パネル解除ボタンを押して操作パネルを開ける

2 左右2カ所の解除レバー（緑色部分）を矢印の方向へ上げる

3 原稿送りローラー下部のガラス面を綿棒や乾いた布でふく

●汚れのひどいときや原稿がスリップして正しくセットできないときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。

4 左右2カ所の解除レバー（緑色部分）を矢印の方向へ下げて操作パネルを閉める

●手をはさまないように、注意してゆっくり閉めてください。

お手入れのしかた

親機や子機が汚れたときは、乾いた柔らかい布でふいてください。

親機を清掃する

お手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。

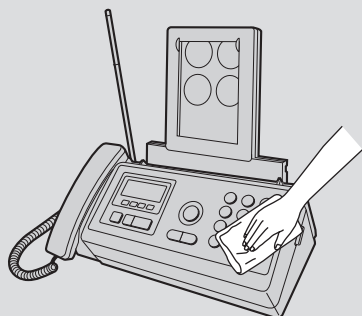
汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。

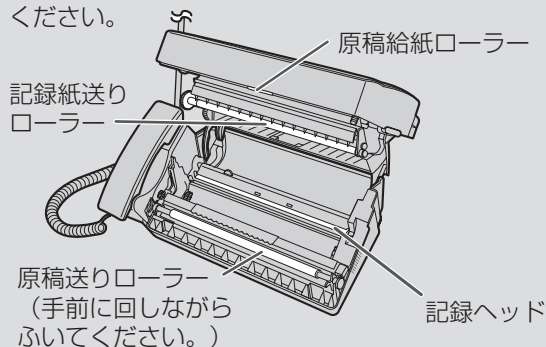
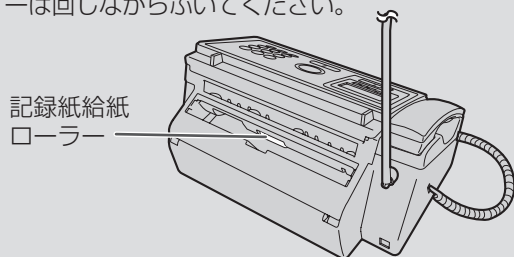
記録紙給紙ローラーを清掃する

記録紙カセットを取り外して、記録紙給紙ローラーを乾いた柔らかい布でふいてください。ローラーは回しながらふいてください。

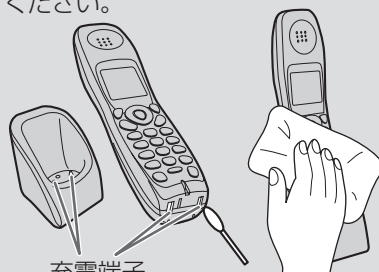
汚れのひどいときは、布に水を含ませて、固く絞ってから、ローラーの部分を回しながらふき取ってください。

■ **汚れが落ちないときは**

- ● コピーして、まだ汚れているときは、もう一度やり直してください。
- ● 受信ファクスの汚れが消えないときは、相手側が汚れている場合があります。

記録ヘッドやローラーを清掃する

記録ヘッド、記録紙送りローラー、原稿給紙ローラー、原稿送りローラーは、乾いた柔らかい布でふいてください。
また、ローラーの部分は回しながらふいてください。原稿送りローラーは手前に回しながらふいてください。

記録紙送りローラーや原稿送りローラー、原稿給紙ローラーの汚れがひどいときは、布に水を含ませて、固く絞ってから、ローラーの部分を回しながらふき取ってください。（ただし記録ヘッドは水ぶきしないでください。）

充電端子や充電器、子機を清掃する

充電端子や充電器、子機は、乾いた柔らかい布でふいてください。

汗などがついた手で、充電端子を触らないようにしてください。充電端子が汚れていると、充電ができなくなることがあります。綿棒や乾いた布でふいてください。

お知らせ

- ● アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。
（変色、変形、変質や故障の原因になります。）
- ● 汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。ただし記録ヘッドは水ぶきしないでください。
- ● 記録ヘッドは熱くなっている場合があります。電源コードを抜いてよく冷ましてから清掃してください。

原稿や記録紙がつまったときは

原稿がつまったときは

原稿がつまったときは、

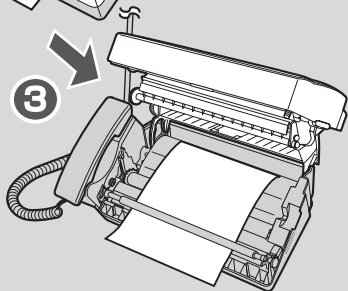
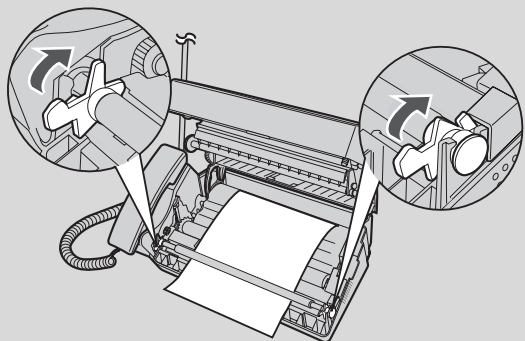
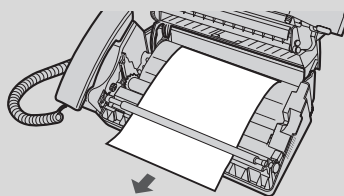
① 登録 を押す

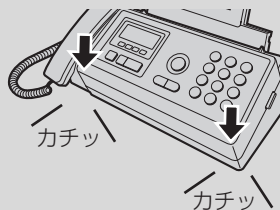
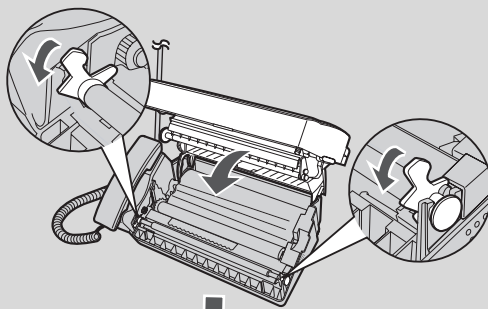
② で「ゲンコウ　ハイシュツ」を選ぶ

③ 決定 FAXスタート を押す（自動的に原稿が排出されます）

排出されないときは、次の手順で取り除いてください。

操作のしかた 記録紙をセットしているときは記録紙を取り出してから操作します。

1 操作パネル解除ボタンを押して操作パネルを開ける

2 左右２カ所の解除レバーを矢印の方向へ上げる

3 つまった原稿を取り除く

●つまった原稿が途中で破れないよう注意して取り除いてください。

4 原稿が取り除けたら、左右2カ所の解除レバーを矢印方向へ下げて操作パネルを閉める

●手をはさまないように、注意してゆっくり閉めてください。

記録紙や原稿を再セットしてください。（☞26、73ページ）

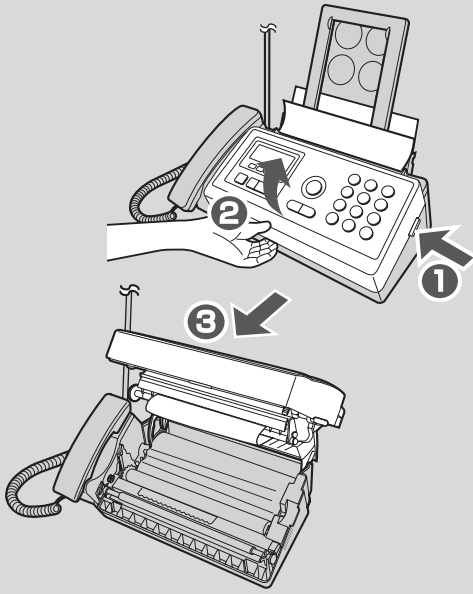
お知らせ

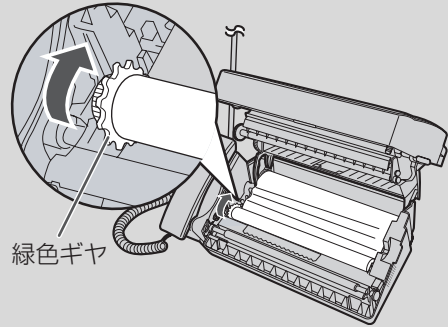
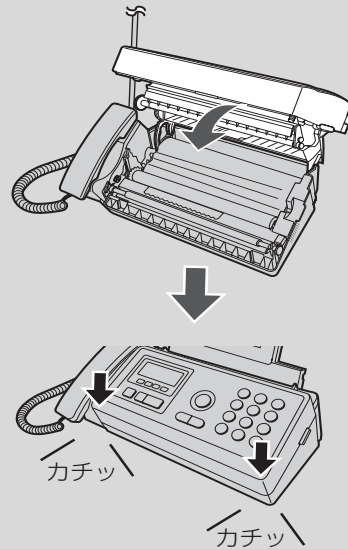
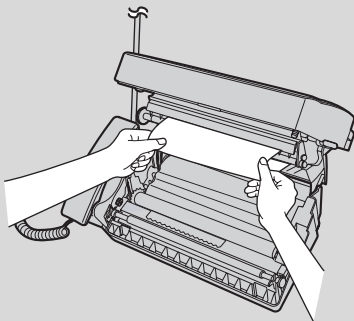
● 原稿は無理に引っぱると、破れることがあります。また、故障の原因になります。

記録紙がつまったときは

記録紙がつまったときは次の手順で取り除いてください。
プリントの途中でインクリボンがなくなったときは、記録紙が途中で止まる（つまる）ことがあります。
そのときはまず記録紙を取り出してから、インクリボンを交換してください。（☞129〜131ページ）

操作のしかた 記録紙をセットしているときは記録紙を取り出してから操作します。

1 操作パネル解除ボタンを押して操作パネルを開ける

2 つまった記録紙を取り出す

3 緑色のギヤを矢印の方向へ2〜3回まわしてインクリボンのたるみを取る

4 操作パネルを閉める

●手をはさまないように、注意してゆっくり閉めてください。

記録紙を再セットしてください。（☞26ページ）

お知らせ

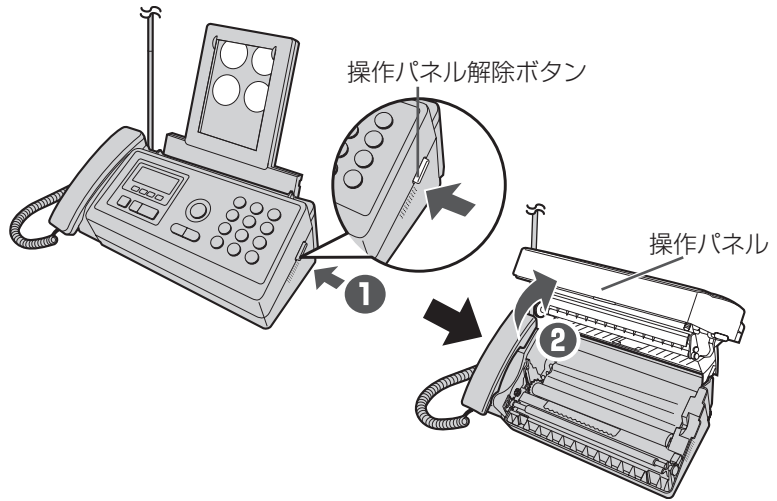
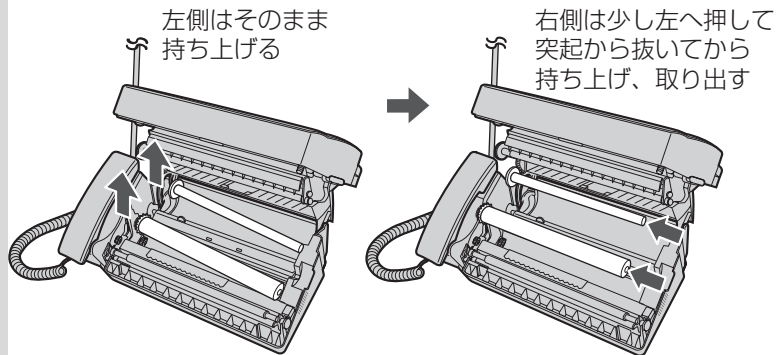
● 操作パネルを閉じたまま、つまった記録紙を引き抜かないでください。故障の原因になることがあります。
● 記録紙が破れたときは、紙片が親機の中に残らないよう、完全に取り除いてください。

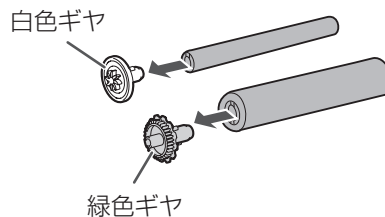
インクリボンを交換するときは

インクリボンがなくなったときは、下記の手順で交換してください。

インクリボンは、当社推奨品をお使いください。
(☞150ページ)
UX-NR4A4（50m×1本）
UX-NR4A4W（50m×2本）
インクリボン50mでA4原稿を通常使用で約150枚プリントすることができます。（ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。）

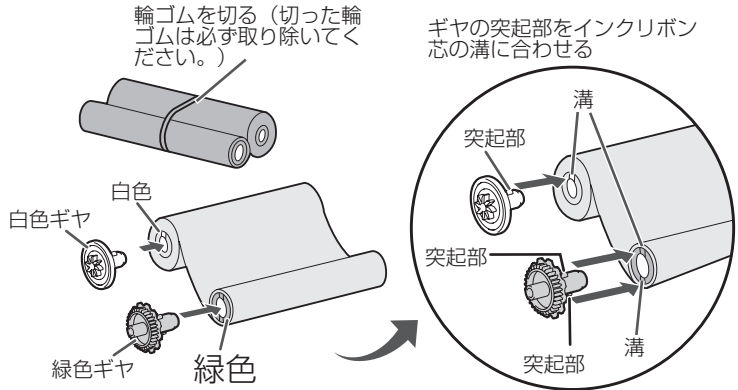
操作のしかた 記録紙をセットしているときは記録紙を取り出してから操作します。

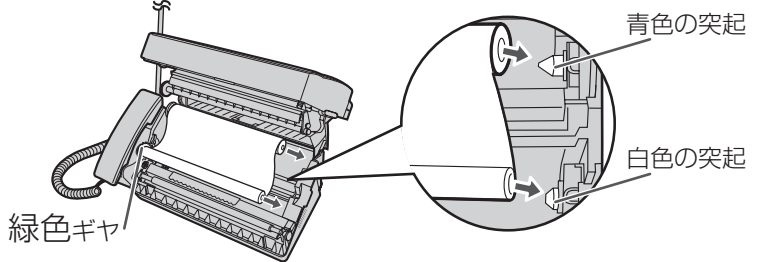
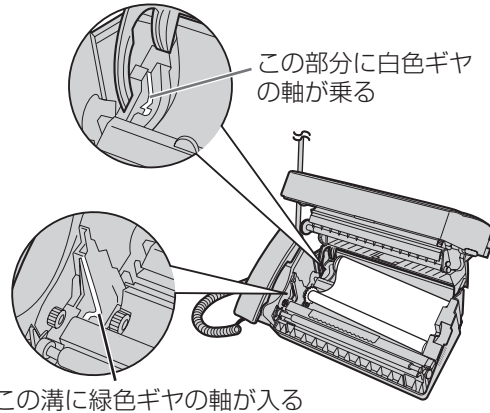
1 操作パネル解除ボタンを押して操作パネルを開ける

2 使用済みのインクリボンを取り出す

3 インクリボンから緑色ギヤと白色ギヤを取り外す

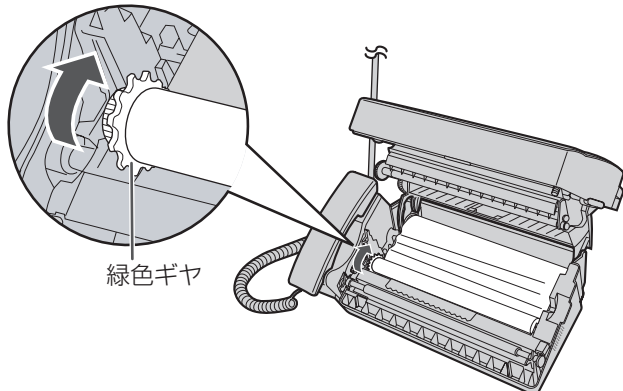
●取り外したギヤは引き続き使用しますので廃棄しないでください。

次ページへ→

→つづき

4 新しいインクリボンの芯の色に合わせて、緑色ギヤと白色ギヤを差し込む

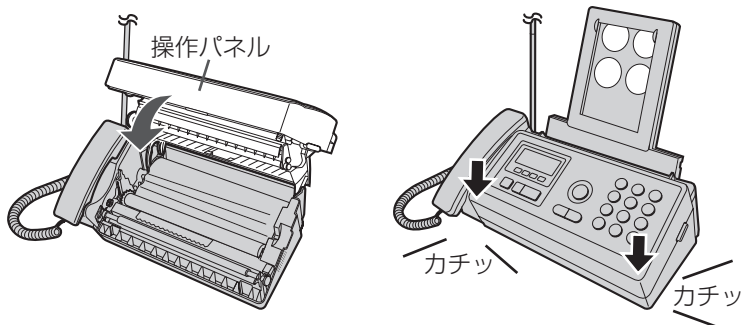
●ギヤの突起部分をインクリボンの溝にしっかりと合わせてください。

5 白色ギヤを取り付けた方は奥へ、緑色ギヤを取り付けた方は手前に取り付ける

① 親機右側の青色の突起にインクリボンの芯を差し込みます。

② 親機左側の溝に白色と緑色のギヤの軸が入るように置く

6 緑色ギヤを矢印の方向へ2～3回まわしてインクリボンのたるみを取る

●インクリボンの上にラベルが貼られているときは、貼っているラベルがかくれるまで巻き取ってください。

次ページへ→

→つづき

7 操作パネルを閉める

●約10秒間、「シバラク オマチクダサイ」と表示されたあと、「キロクシ／リボン　カクニン」と表示された場合は、インクリボンがたるんでいます。
こんなときは、もう一度手順1→6→7の順に操作をやり直してください。

記録紙を再セットします。（☞26ページ）

■ インクリボンを交換したあとに「ジュシンデータ ガアリマス」と表示しているときは

受信した内容がメモリーに残っていますので、内容をプリントしてください。
（☞88ページ）

■ インクリボンの使用量を確かめるときは

① 登録 を押す

② ◎ で「ショウサイ セッテイ」を選ぶ

③ 決定/FAXスタート を押す

④ ◎ で「FAX／コピー」を選んで 決定/FAXスタート を押す

⑤ ◎ で「インクリボン　シヨウリョウ」を選ぶ

⑥ 決定/FAXスタート を押す

⑦ ◎ で「ヒョウジ」を選んで 決定/FAXスタート を押す（0～99メートルの範囲で使用量を表示します）
◎ で「ショウキョ」を選んで 決定/FAXスタート を押すと、使用量が0メートルになります

⑧ 停止 を押す

■ 使用済インクリボンの取り扱いについて

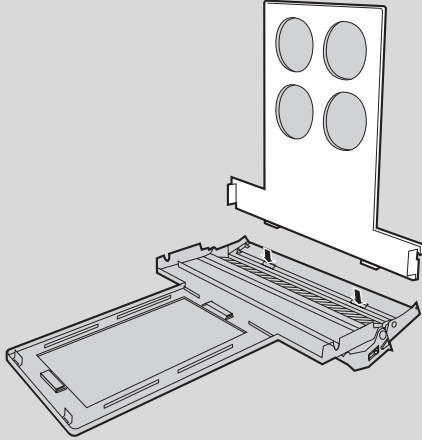
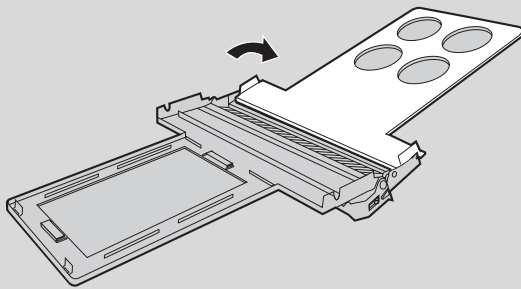
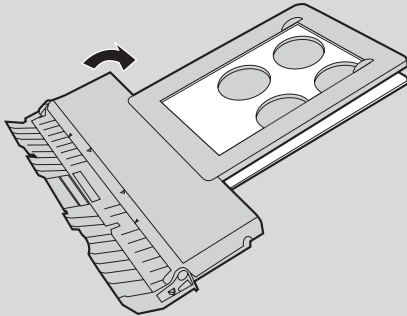
● ご使用済みのインクリボンにはコピーや受信したときの内容がフィルム上に白く残っています。コピーや受信した内容を他の人に見られたくないときは、ハサミなどで切り刻んでから、お捨てください。
● また、ご使用済みのインクリボンは「燃えないゴミ」としてお捨てください。
（地域によっては、インクリボンのフィルムは「燃えるゴミ」として取り扱われている場合もあります。）
・インクリボンのフィルムは、ポリエチレン、カーボン、パラフィンなどでできています。
・インクリボンの芯は紙、ポリスチレンでできています。

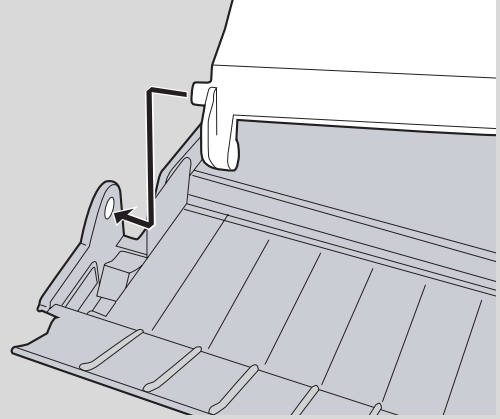
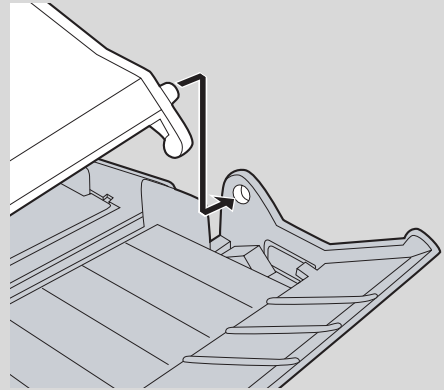
お知らせ

● インクリボンは必ず当社推奨品をお使いください。（☞150ページ）当社推奨品以外のインクリボンをご使用になると、故障や印刷かすれの原因になることがあります。
● インクリボンを交換してもインクリボン使用量は自動的に0メートルにはなりません。「■インクリボンの使用量を確かめるときは」の操作でインクリボン使用量を0メートルにしてください。

記録紙カセットの部品が外れたときは

記録紙ホッパーが外れたとき

1 穴にツメを入れる

2 上に起こす

3 記録紙ホルダーを閉じる

記録紙ホルダーが外れたとき

1 片方の穴へ記録紙ホルダーの凸部を入れる

2 反対側の穴に入れる

お知らせ

● 無理に入れると、破損する原因となりますのでご注意ください。

親機を使っているとき

<< 電話 >>

こんなときは	●原因 →対応	参照ページ
動作しない	●電話機コードや電源コードがはずれていませんか？ →電話機コード、電源コードをしっかりと接続します。それでも動作しないときは、お買いあげの販売店にご相談ください。 全く動作しないときなど、「強制リセット」すると正常に動作することがあります。	21 145
電話をかけられない／受けられない	●電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●電話回線の種類は正しく設定されていますか？ →正しく設定します。 ●電源が入っていますか？ →差し込みプラグをコンセントに差し込みます。 ●停電になっていませんか？ →停電のときは電話をかけることはできません。 ●子機をお使いになっていませんか？ →ご使用が終わってから電話をかけます。 ●ISDN や ADSL をお使いになっていませんか？ →ISDNをお使いのときは、回線種別を「トーン」に、ADSLをお使いのときはご契約の回線種別に設定してください。 ●子機を優先呼出に設定していませんか？ →優先呼出を解除します。	21 22、24 21 142 — 146 41
携帯電話に電話をかけられない	●携帯とくとくダイヤルをご利用の場合の事業者識別番号が正しく設定されていますか？ →正しく設定します。また、IP電話をご利用の場合は、NTTなどの一般電話回線でダイヤルするときの番号の設定が必要です。 →一度、携帯とくとくダイヤルの設定を「セッテイシナイ」にしてから電話をかけてください。	104 156 104
電話をかけるときにダイヤルボタンを押すと音声が聞こえる	●読上げボイスダイヤル機能が設定されていて、押したボタンの番号を音声で読み上げています。 →止めたいときは、「読上げボイス設定」を「ナシ」に設定してください。	90
押したダイヤルボタンの番号が音声で読み上げられない	●「読上げボイス設定」が「ナシ」になっていませんか？ →「読上げボイス設定」を「アリ」にします。 ●ダイヤルボタンを早く押していませんか？ →早く押すと音声が途切れることがあります。音声を確認してから次のボタンを押すことをおすすめします。 ●電話帳・再ダイヤル・着信記録からかけるときは発声しません。また、子機を使っているときも発声しません。	90 — —
呼出音が鳴らない（聞こえにくい）	●呼出音を「切」に設定していませんか？（呼出音が小さすぎませんか？） →呼出音の音量を変えます。 ●子機を優先呼出に設定していませんか？ →優先呼出を解除します。 ●「ジュシンモード」の設定を「FAX ユウセン」または「FAX センヨウ」に設定していませんか？ →「シナイ」に設定します。	30 41 158

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
呼出音が設定している音とちがう	●ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分けの機能が働いている可能性があります。 ●受信モードを「FAX ユウセン」に設定していると相手の方から電話がかかってきたときは「デンワベルオン」が鳴ります。	118 158
スピーカー音が鳴らない（聞こえにくい）	●音量の設定が小さくなっていませんか？ →適当な大きさに調節します。	32
相手の方の声が聞こえにくい	●受話音量が小さすぎませんか？ →受話音量を大きくします。	32
こちら側の声が相手の方に届かない／聞き取りにくいと言われる	●受話器の下の穴（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	13 124
通話中に雑音が入る	●電話機コードと電源コードをいっしょに束ねていませんか？ →できるだけ離して接続します。	21
通話を録音できない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データがあるときは、プリントします。不要な録音を消去します。	70、88
通話が途切れる	●キャッチホン・ディスプレイをご利用でないのに、設定が「スル」になっていませんか？ →キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合は、「シナイ」に設定します。	110
通話中や相手の方が保留中に突然ファクス受信に切り替わる	●声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 →頻繁におこるときは、おまかせ受信を「ナシ」にします。（ファクスを受けるときは決定／FAXスタートボタンを押します。）	153

<< コピー >>

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
原稿がまっすぐに入っていかない	●原稿ガイドは原稿の幅に合わせて調節されていますか？ →原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。 ●原稿挿入口に紙片などの異物がつまっていませんか？ →紙片などの異物を取り除きます。	73 —
記録紙がよく詰まる（送り込まれない）	●よくさばいてからセットしていますか？ →よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。 ●記録紙を入れすぎていませんか？ →一度にセットできるのは30枚までです。 ●当社推奨品をお使いですか？ →当社推奨品をお使いください。	26 26 150

こんなときは	●原因 →対応	参照ページ
記録紙が白紙で出てくる	●コピーをしているときは、原稿を裏向きにセットしていますか？ →正しくセットしてください。 ●ファクス受信をしているときは、相手の方が原稿の裏表をまちがえてセットしているかもしれません。 →相手の方に確認します。	73 ―
コピーすると白紙で出てくる	●原稿が表向きにセットされていませんか？ →裏向きにセットします。	73
コピーの画像が悪い（白や黒い線が入る）	●記録ヘッドや読み取り部（ガラス）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 ●記録紙やインクリボンは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。	125、126 150

<< ファクス >>

こんなときは	●原因 →対応	参照ページ
ファクスを送れない	●電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●原稿は正しくセットされていますか？ →正しくセットしてください。 ●相手の方のファクスの記録紙がなくなっているかもしれません。 →相手の方に確認します。 ●原稿を表向きにセットしていませんか？ →原稿の送る面を裏向きにセットします。	21 73 ― 73
ファクスを受けられない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データをプリントします。 →不要な録音を消去します。 ●在宅モード時のコール回数を７回以上でお使いのとき、相手の方が自動送信していませんか？ （相手の方のファクシミリが送信を中止してしまうことがあります。） →在宅モード時のコール回数を６回以下に設定するか、呼出音が鳴っているときに受話器を取って決定／FAXスタートボタンを押します。 ●記録紙やインクリボン、受信に必要なメモリーの容量がなくなっていませんか？ →記録紙をセットします。 →インクリボンをセットします。 →メモリー受信データをプリントします。 →不要な録音を消去します。	 88 70 87 26 129～131 88 70
ファクスを送信したが終了音が鳴らない	●終了音を「ナシ」にしていませんか？ →終了音を「オンセイ」「トリノコエ」「アラームオン」のいずれかにします。	156
相手の方に届いたファクスの画像が悪い	●原稿送りローラーや読み取り部（ガラス）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。	125、126

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。139 ～ 140 ページも参照してください。

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
ファクスを送信したが「オウトウガアリマアセン」と表示される	●電話帳を使ってファクスを送るときは、相手の方がファクス受信に切り替わっていないと送れないことがあります。 →電話帳で電話をかけて相手の方とお話しをしてから決定／FAXスタートボタンを押します。	80
「ツウシンエラー」と表示されている	●ファクス送信や受信が正しく行われていません。回線の状態や相手のファクシミリの状態（記録紙がないなど）によって正しく送信できないことがあります。 →相手の方に確認して、ファクスが届いていないときは、もう一度送信します。また、相手の方に、もう一度送信を依頼します。 ●キャッチホンをご利用のときでファクス通信中に、他の方から着信がありませんでしたか？ →相手の方に確認して、ファクスが届いていないときは、もう一度送信します。	ー 96
ファクスを受信したが記録紙が白紙で出てくる	●相手の方がファクスを送るときに原稿の向きを裏表逆にセットしている場合もあります。 →相手の方に確認します。	ー
ファクスの画像が悪い	●記録紙やインクリボンは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。 ●記録ヘッドや記録紙送りローラーは汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 ●雷が鳴っていませんでしたか？ →回線の状態が悪くなっていることがあります。相手の方に、もう一度送信を依頼します。 ●キャッチホンを利用していませんか？ （受信中に電話がかかると画像が乱れることがあります。） →相手の方に、もう一度送信を依頼します。	150 126 ー 96

<< その他 >>

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
各種サービスを受けられない	●ダイヤル回線を使用しているときで、各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えましたか？ →各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えます。	95

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。139 ～ 140 ページも参照してください。

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
自分で作った留守応答メッセージが流れない	●応答メッセージは録音されていますか？ →応答メッセージを録音します。 ●記録紙やインクリボン、録音するためのメモリーがなくなっていませんか？ →記録紙をセットします。 →インクリボンをセットします。 →メモリー受信データをプリントします。 →不要な録音を消去します。	71 26 129~131 88 70
用件録音できない（用件録音されていない）	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データをプリントします。 →不要な録音を消去します。	88 70

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
「ミサイセイ ロクオン　ガ　アリマス」と表示されている	●未再生の録音がありませんか？ →未再生の録音を再生します。	68
日付・時刻の表示が点滅している	●停電や電源が切れたとき（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）は、日付・時刻の設定は保持されません。 →日付・時刻を設定し直します。	23

子機を使っているとき

<< 電話 >>

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
動作しない	●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。	28 29
電話をかけられない／受けられない／携帯電話に電話をかけられない	●親機の電源コードや電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●停電になっていませんか？ →停電のときは電話をかけることはできません。 ●別の所で親機や他の子機を使用していませんか？ →使用が終わってから電話をかけます。 ●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。 ●親機から離れすぎていませんか？ →電波が届く範囲で使います。 ●電波が干渉しやすい環境で使っていませんか？ →少し動かしてみるか、場所を少し移動してみます。 ●親機が使用中（通話中やコピー中、プリント中）ではありませんか？ →親機を使用しているときは、子機の使用はできません。 ●携帯とくとくダイヤルをご利用の場合の事業者識別番号が正しく設定されていますか？ →正しく設定します。また、IP電話をご利用の場合は、NTTなどの一般電話回線でダイヤルするときの番号の設定が必要です。 →一度、携帯とくとくダイヤルの設定を「セッテイシナイ」にしてから電話をかけてください。	21 142 — 28 29 12 — 38、75、88 104 156 104
充電ができない	●充電器の電源コードがコンセントから外れていませんか？ →正しく接続します。 ●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	27 28

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
呼出音が鳴らない（聞こえにくい）	●呼出音を「切」や「小」に設定していませんか？ →呼出音の音量を変えます。	31
	●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	28
	●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。	29
	●親機や他の子機、PHS、携帯電話の充電器などと一緒に置いていませんか？ →できるだけ離して設置してください。	13
	●親機がコピー中、プリント中ではありませんか？ →コピーやプリントが終わらないと子機は使用できません。	75、88
呼出音が設定している音とちがう	●ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分け機能が働いている場合があります。 →着信鳴り分けを解除します。	119

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。139 ～ 140 ページも参照してください。

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
スピーカー音が聞こえにくい	●音量の設定が小さくなっていませんか？ →適当な大きさに調節します。	33
相手の方の声が聞こえにくい	●受話音量が小さすぎませんか？ →受話音量を大きくします。	33、124
こちら側の声が相手の方に届かない	●子機の送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。	13
	●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	124
通話中に雑音が入る	●親機と子機が離れすぎていませんか？ →雑音が入らない位置で子機を使用します。	12
	●親機や PHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ →他の電気製品から離れて子機を使用します。	13
	●親機のアンテナに電源コードや電話機コードを巻き付けていませんか？ →アンテナから電源コード、電話機コードを取ります。	13
保留中に突然ファクス受信に切り替わる	●声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 →頻繁におこるときは、おまかせ受信を「ナシ」にします。（ファクスを受けるときは機能ボタンを押します。）	153

ナンバー・ディスプレイ

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が表示されない	●ナンバー・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 ●ナンバー・ディスプレイの設定を「スル」にしていますか？ →「スル」に設定します。 ●ISDNをご利用で、ターミナルアダプタ（TA）が「ナンバーディスプレイを使用しない」設定になっていませんか？ →ターミナルアダプタ（TA）の設定を変更してください。	105 106 —
電話帳に登録した相手の方の呼出音が変わらない（着信鳴り分けができない）	●着信鳴り分けの設定を「アリ」にしていますか？ →「アリ」に設定します。 ●電話帳に登録した番号は市外局番から登録しましたか？ →着信鳴り分け機能をご使用のときは、相手の方の電話番号を市外局番から登録してください。	118 51~52、57
こちら側の電話番号が相手の方の電話機等に表示されない	●こちら側の電話番号を相手の方の電話機やファクスに表示する（通知する）／しないは、こちら側で現在お選びの通知方法によります。 また、相手の方がナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクシミリで、ナンバー・ディスプレイなどのサービスをご利用になっていることが必要です。	—
キャッチホン・ディスプレイで相手の方の電話番号が表示されない	●キャッチホン・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とキャッチホン・ディスプレイおよび「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープ、話中転送」サービスの中から、いずれかの契約が必要です。 ●キャッチホン・ディスプレイとナンバー・ディスプレイを「スル」に設定していますか？ →「スル」に設定します。	109 106、110

ADSL／ISDN／IP電話をご利用時

●ADSLやISDNをご利用の場合、ファクスを正しく設定し、動作に必要なサービス（ナンバー・ディスプレイなど）を契約していても、下記の現象が発生することがあります。

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
ADSLを使用すると電話をかけられない	●契約されている回線種別が合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの番号にかからないことがあります。 →契約されている回線種別に設定してください。	24
ADSLを利用すると電話の声が聞こえにくい・雑音が入る	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。 ●回線からスプリッタまでの配線を短くして、改善されるか確認してください。 →改善されないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 168

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
ADSLを利用すると次の現象が起こる ・ファクスの送受信ができない ・電話やファクスを使っていないのに「ガイセンシヨウ中」などの表示が出る ・受話器を取ると「キーン」という音が出る ・ナンバー・ディスプレイが動作しない	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 168
ISDNを利用すると電話の声が聞こえにくい・雑音が入る	●ターミナルアダプター（TA）の受話音量を調節してください。それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。	155
IP電話を利用するとファクスの送受信ができない	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、ファクスを送受信できるか確認してください。 →送信できるときは、ADSL業者にご相談ください。送信できないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	168

エラー表示／アラーム音（親機）

表示／アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
ジュシンデータ　ガ アリマス	●メモリー受信したデータがあります。 →メモリー受信したデータをプリントしてください。	88
ゲンコウ　ガ ツマッテイマス	●原稿が途中で止まっています。 →登録ボタンを押し、「ゲンコウ　ハイシュツ」を選んで、決定／FAXスタートボタン押します。 それでも原稿がつまっているときは、操作パネルを開けて原稿を取り出します。	127
ツウシンエラー1 ガ　アリマシタ 「通信エラーがありました。」と聞こえる	●回線の状態などで送信や受信ができていないことがあります。 →相手の方に確認の上、もう一度送信するか、相手の方に送信してもらいます。（通信エラー1～7の番号が表示されますが、これは弊社のサービスマンが通信状況などを確認するためのものです。頻繁に起こるときは、ご相談窓口までご連絡ください。）	—
ヘッド　ガ コウオン　デス	●長時間連続してプリントやコピーをしていませんか？ ●真っ黒に印刷されていませんか？ →記録部の過熱保護機能が働いて動作しなくなります。しばらくお待ちください。	—
オウトウ　ガ アリマセン 「応答がありません。」と聞こえる	●相手の方がファクス受信に切り替わっていません。 →「お話ししてからファクスを送る」の方法で送信してください。	77～78

表示／アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
ジュシンメモリー フソク	●ファクスの受信件数が 30 件または受信枚数が 60 枚になっていませんか？ →メモリー受信した内容をプリントします。 ●録音時間が合わせて約 12 分を超えていませんか？ →不要な録音メッセージを消去します。	88 70
ケンスウ　ガ イッパイデス	●録音件数が 30 件になっていませんか？ →不要な録音メッセージを消去します。	70
メモリー　オーバー 「メモリーがいっぱいです」と聞こえる	●ファクス受信でメモリー残量がなくなっていませんか？ →メモリー残量を確認します。 →メモリー受信した内容をプリントします。 →不要な録音メッセージを消去します。	70 88 70
ガイセン　ジドウ オウトウ中	●留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。	－
ガイセン　シヨウ中 1 「ツーツー」音が聞こえる	●子機を使用中です。（子機番号を表示します。） →子機の使用が終わるまでお待ちください。	－
キロクシ　ガ アリマセン	●記録紙がなくなっていませんか？ →記録紙をセットします。 ●記録紙が正しくセットされていますか？ →記録紙を正しくセットします。	26 26
コキ　ヲ　カクニン シテクダサイ	●子機が使用できない環境（電池切れ／電波が届かないなど）になっていませんか？ →子機を確認してください。	－
キロクシ／ リボン　カクニン	●記録紙がつまっていませんか？ →つまった記録紙を取り除きます。 ●インクリボンがなくなっていませんか？ →インクリボンを交換します。 ●インクリボンがたるんでいませんか？ →緑色のギヤをまわして、たるみをとります。 ●操作パネルは開いていませんか？ →操作パネルを閉めます。	128 129～131 － －
ミサイセイ ロクオンガ アリマス	●未再生の録音がありませんか？ →未再生の録音を再生します。	68

アラーム音（子機）

アラーム音	●原因 →対応	参照ページ
「ピーピー」	●親機や増設子機が使用中ではありませんか？ →親機や増設子機を確認してください。 ●親機から離れすぎていませんか？ →電波が届く範囲でご使用ください。 ●親機の電源コードがはずれていませんか？ →電源コードを接続してください。	— 12 21
「ピピピピ」	●名前の文字数やアラーム時刻の設定など登録範囲を超えていませんか？	—
「ピッピッピッ…」	●子機の充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電してください。	29
「ピッピッピッピッ」	●子機が使用範囲を超えていませんか？ →約 20 秒後に電話が切れますので速やかに使用範囲内に戻ってください。	12
子機で通話中に「ピーピー」と2回鳴ってすぐに切れる	●大きな雑音が聞こえる場所で長い時間使っていませんか？ →雑音の少ないところでご使用ください。	12

停電になったとき

停電や電源が切れた状態（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）では、次のようになります。

電話機	●親機で電話を受けたり、かけたりすることはできません。 ●子機を使用することはできません。通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。 ●各種サービスは働きません。 ●ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません
留守番	●留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ●停電になっても、録音内容は消えません。
ファクス	●停電中は、ファクスを送ることも受けることもできません。 ●送信や受信をしているときに停電になると、通信が切れてしまいます。 送信のときは、復旧したあと原稿を取り出して再送信してください。 受信のときは、相手の方にもう一度再送信を依頼してください。 ●メモリー受信したデータは、停電になっても消えません。
コピー	●停電中は、コピーはできません。復旧後あらためてコピーしてください。
登録した内容	●電話帳などに登録されている内容は、内蔵のメモリーで保持されていますので消えません。 ●日付・時刻の設定は保持されません。あらためて設定してください。

子機の充電池を交換するときは

長時間充電しても通話できる時間が短いときは、新しい別売りの充電池と交換してください。

充電池を交換すると次の項目データが消えたり、初期状態に戻ったりします。これ以外の内容は変わりません。

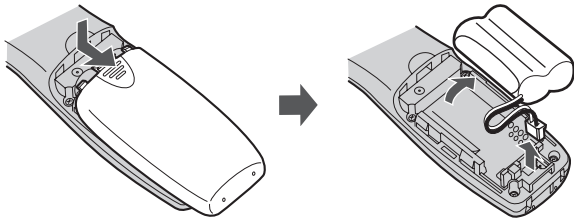
- 時刻、アラーム設定、呼出音量、受話音量、再ダイヤル、優先呼出の表示、呼出音の種類、着信鳴り分けの設定、ホットラインダイヤルの設定、スピーカー音量

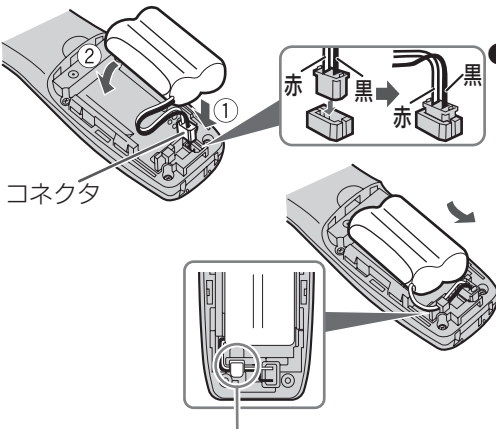
約2年程度で交換してください

子機に内蔵している専用の充電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度で充電池の容量が減少していきます。そのときは、いっぱいに充電された状態でも、続けて使用できる時間が、短くなってきます。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときには、新しい別売りの充電池（☞150ページ）に交換してください。

操作のしかた

1 充電池ふたを外して、充電池を取り外す

⚠ 警告

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

2 新しい充電池を入れる

●コネクタはしっかり差し込んでください。

●充電池のコードをミゾに通して、内側に寄せる。

次ページへ→

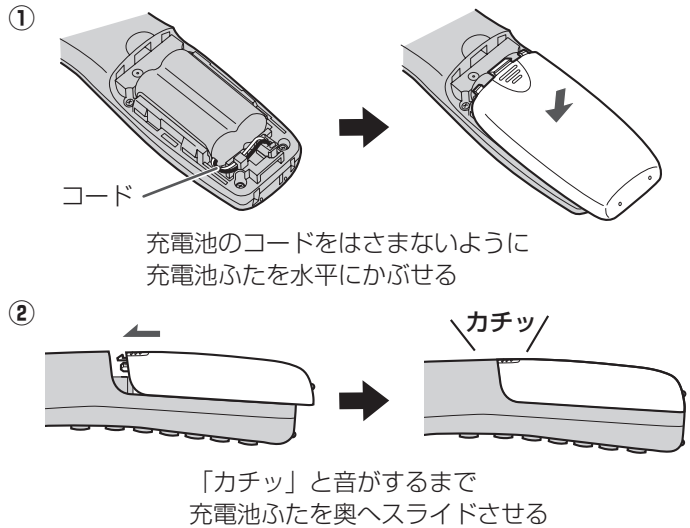
→つづき

3 **充電池ふたを取り付ける**

①

充電池のコードをはさまないように
充電池ふたを水平にかぶせる

②

「カチッ」と音がするまで
充電池ふたを奥へスライドさせる

10時間以上充電
してください。

充電池を交換したあとは、充電池ふたを
もとどおり取り付けて充電してください。

■ **充電池について**

● 充電池は使わないで放置しておいても自己放電します。
このため、新しい充電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、全くないことがあります。
これは、充電池の不良ではありません。

● 充電池をはじめて使うときや、長時間使わなかったときは、必ず充電してください。

● 充電池が自己放電したときは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。
このようなときは、充電と通話（充電・放電）を何回か繰り返すと通常の状態に戻ります。

■ **充電式電池のリサイクルご協力のお願い**

この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

Ni-MH　ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

● 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から取外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。

● リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いします。
  - この商品またはニッケル水素電池をお買いあげいただいた販売店または「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱い店
  - （社）電池工業会小型二次電池再資源化推進センタ、および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局詳しくは、（社）電池工業会ホームページ「http://www.baj.or.jp/」をご覧ください。

● 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

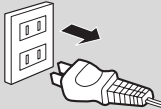
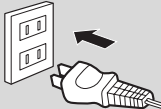
● リサイクル時のご注意
  - 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池を分解しないでください。

親機を強制リセットする

・ディスプレイ表示が化けている。
・ボタンが全く効かない。
・電話帳リストなどをプリントするとデータがみだれている。
・コピーなど、プリントができない状態が続く。
・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン（IC）を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。
修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、

まず差し込みプラグを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。これだけで症状が改善することがあります。

● また、電話帳以外初期化や電話帳全消去をすることで、症状が改善することもあります。（☞151ページ）（電話帳や登録設定した内容は消去されます。）

それでも症状が改善されないときは次の操作（強制リセット）を行ってみてください。
【ただし、強制リセットを行った場合、電話帳に登録した内容など、全てのデータが消えて工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。（ご購入時にあらかじめ登録されていた電話帳3件分が復活します。）】

また、強制リセットを行っても症状の改善がみられない場合、または症状が再三発生する場合は、お買い上げの販売店へお申しつけください。

操作のしかた 受話器を置いたまま操作します。

1 親機の差し込みプラグを電源コンセントから抜き取る

2 決定/FAXスタート と 停止 を同時に押したまま、差し込みプラグを電源コンセントに差し込む

3 ディスプレイに「メモリークリア中 XXXXXXXX」と表示されるまで 決定/FAXスタート と 停止 を約2秒間押したままにする

4 決定/FAXスタート と 停止 から指を離す

■ 強制リセットしたあとの登録内容について
強制リセット後の主な登録内容は、152ページの表の「初期値」になります。

お知らせ

● 電源を入れ直したり，強制リセットしたときは日付･時刻の設定をやり直してください。
● 強制リセットをしたあと、自動的に回線種別の設定を行います。
電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからにしてください。

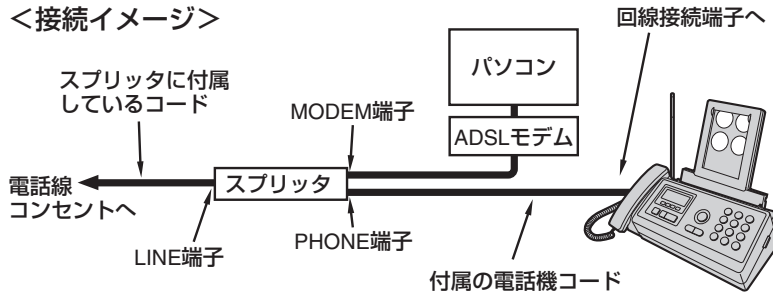
ADSL回線やISDN回線をご利用のときは

ADSLやISDN回線（INSネット64）をご利用の場合は、本商品とパソコンの両方を接続することができます。

■ **ADSL回線の場合**

●ADSLには加入電話と共有するタイプ（タイプ1）と共有しないタイプ（タイプ2）があります。
タイプ2のときは本商品をお使いになることができません。
タイプ1のときは、下図のようにスプリッタの「PHONE端子」（各ADSLサービス会社によって名称の異なることがあります）に親機を接続します。

●**本商品の回線種別は24ページの手順でご契約の回線種別に正しく設定してください。お使いのADSLモデムによっては回線種別が合っていなくても電話がお使いになれますが、0120（フリーダイヤル）などがご利用になれない場合があります。**

＜接続イメージ＞

※ ADSLモデムによってはスプリッタが内蔵されているものがあります。
※ IP電話をご利用の場合は、接続方法が異なることがあります。くわしくは、お使いになるADSL機器の説明書をご覧ください。

■ **ISDN回線の場合**

●ISDNターミナルアダプター（TA）の「アナログポート」（TAメーカーにより名称の異なることがあります）に親機を接続します。
●ターミナルアダプターとISDN回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。なお、ターミナルアダプターによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
●回線種別は「トーン」に設定してください。
●ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
●ナンバー・ディスプレイに対応していないターミナルアダプターをお使いのときは、本商品のナンバー・ディスプレイの利用設定を「シナイ」に設定してください。（☞ 106ページ）
●ISDNをご利用のときは、ターミナルアダプターによって電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは「TA対応」の設定を変更してください。（☞ 155ページ）
※ターミナルアダプター（TA）によってはDSUが内蔵されているものもあります。お使いになるタミナルアダプター（TA）の説明書もご覧ください。

お知らせ

一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

● FAX送受信できなくなったり、電話にノイズが入ったりすること等があります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。また、NTTを選択して送信するとエラーにならないことがあります。
● **電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になることがあります。通知したいときは、NTTを選択して発信してください。（NTT網で発信する方法はADSLのサービス提供会社にご確認ください。）**
● **発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990等をつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122等の番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、契約されている回線種別と機器の回線設定が合っているかどうかを確認いただき、合っていない場合は手動で設定しなおしてください。（☞ 24ページ）**
● ADSLをご利用のときは、電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは「TA対応」の設定を変更してください。（☞ 155ページ）

ADSL回線やISDN回線をご利用のときは

パソコンでインターネットやＥメールを利用されるため、またはIP電話を利用するために電話回線の種類を変更されたときは、次の要領で電話機コードをつなぎ替えたり回線種別を変更します。
どの場合も、これまでにつないでいる線をすべて外してから始めると間違いやすくなります。できるだけ少しずつ外したり接続したりしてつなぎ替えることをおすすめします。

ADSL に変更したとき

以下の説明は代表的な例です。ADSLやIP電話のサービスを提供する会社によっては、接続方法が異なる場合もあります。その場合はADSL機器に付属の説明書をご覧ください。

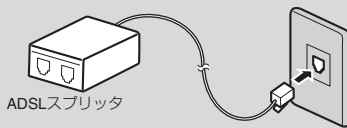
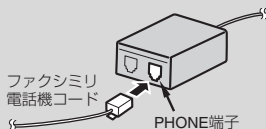
一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

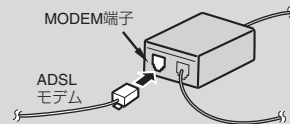
- **ファクスが送受信できなくなったり、電話にノイズが入ったりすること等があります。その場合は、各 ADSL サービス会社にご相談ください。また，NTT を選択して送信するとエラーにならないことがあります。**
- **電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHS などに発信した場合は、非通知になることがあります。通知したいときは、NTT を選択して発信してください。（NTT 網で発信する方法は ADSL のサービス提供会社にご確認ください。）**
- **発信時、局番の頭に 0000、0120、0570、0990 等をつけた場合、また 110、119、177、117、186、184、122 等の番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、NTT と契約されている回線種別と機器の回線設定が合っているかどうかを確認いただき、合っていない場合は手動で設定しなおしてください。（☞24 ページ）**

一般回線から ADSL に変更したときは

操作のしかた

1 電話線コンセントから、ファクシミリの電話機コードを外します

2 電話線コンセントに、ADSL のスプリッタを接続します

3 スプリッタの「PHONE端子」にファクシミリの電話機コードを接続します

4 スプリッタの「MODEM端子」に、ADSLモデムを接続します。

●パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の説明書をご覧ください。

お知らせ

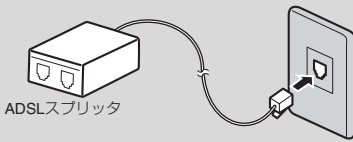
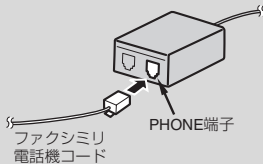
- ファクシミリの回線種別を変更する必要はありません。ただし、もし電話の発信ができないようであれば、設定を確認してみてください
- スプリッタの「PHONE端子」または「MODEM端子」は、ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります。

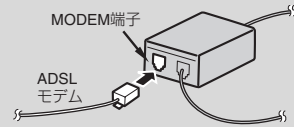
ISDN から ADSL に変更したときは

操作のしかた

1 電話線コンセントから以下のいずれかの機器につながっている線を外します。

・ISDNのターミナルアダプター（TA）
・DSU（デジタル・サービス・ユニット）

2 電話線コンセントに、ADSLのスプリッタを接続します。

3 ISDNのターミナルアダプター（TA）のアナログポートに接続していたファクシミリの電話機コードをスプリッタの「PHONE端子」につなぎ替えます。

4 スプリッタの「MODEM端子」に、ADSLモデムを接続します。

●パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の説明書をご覧ください。

5 ファクシミリの回線種別を、ご契約の回線種別に設定してください。

●以前一般回線で20ppsまたは10ppsで契約されていて、ISDNに変更されたあとADSLに変更された場合、必ず、ご契約の回線種別に変更するのを忘れないようにしてください。
また、回線種別の設定は、確実に変更するために、手動で設定されることをおすすめします。

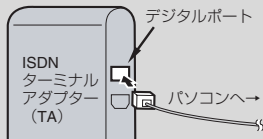
お知らせ

- スプリッタの「PHONE端子」または「MODEM端子」は、ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります。
- 回線を手動で設定されるときは、24ページをご覧ください。
- ADSL には、加入電話と共用するタイプ（タイプ1）と、共有しないタイプ（タイプ2）とがあります。タイプ2のときは、同じ電話線にファクシミリをつなぐことはできません。
- ADSL モデムには電話機コードの差込み口の他にLANケーブルの差込口もついています。電話機コードを誤って差し込まないよう注意してください。詳しくはADSLモデムに付属している説明書をご覧ください。

一般回線からISDNに変更したときは

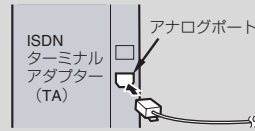
操作のしかた

1 ISDNターミナルアダプター（TA）を設置し、デジタルポートにパソコンを接続します。

●接続のしかたは、TAに付属している説明書をご覧ください

2 ファクシミリの電話機コードを、電話線コンセントから外します

3 電話線コンセントにDSU（デジタルサービスユニット）を接続します。

●TAによってはDSUを内蔵している機種もあります。詳しくは、TAの説明書をご覧ください

4 ファクシミリの電話機コードを、TAの「アナログポート」に接続します

5 ファクシミリの回線種別をプッシュ回線（PB）に設定します

お知らせ

- プッシュ回線に設定する方法は、24ページをご覧ください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用になるときは、TAもナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。対応状況は、お手持ちのTAのメーカーにお問合せになるか、そのメーカーのホームページで確認ください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用にならないときは、ナンバー・ディスプレイを「シナイ」に設定してください。（☞106ページ）
- TAによっては、電源を入れないと電話機が動作しない機種があります。詳しくはTAの取扱説明書をご覧ください。
- TAの「デジタルポート」または「アナログポート」は、TAのメーカにより名称の異なることがあります。

別売品／消耗品

別売品／消耗品として、次のものを用意しています。この普通紙コピーファクシミリを長い間安心してお使いいただくためにも、当社の推奨品をお使いください。推奨品以外の記録紙やコピー用紙、インクリボンを使用されるとプリントがかすれたり、薄くプリントされたりすることがあります。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
別売品／消耗品のご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。

■ 普通紙

形名	サイズ	数量	希望小売価格
PP110MA4	A4サイズ	250枚	630円（税抜価格600円） （シャープドキュメントシステム㈱扱い）

■ インクリボン

形名	サイズ	数量	希望小売価格
UX-NR4A4	A4幅×50m	1本	1,365円（税抜価格1,300円）
UX-NR4A4W	A4幅×50m	2本1組	2,520円（税抜価格2,400円）

■ 子機用充電池（ニッケル水素電池）

形名	部品コード	流通コード	希望小売価格
UX-BTK1	UBATM2098SCZZ	595 932 0090	1,890円（税抜価格1,800円） （シャープエンジニアリング㈱扱い）

■ 増設子機

形名	希望小売価格
CJ-KS4	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS7	18,900円（税抜価格18,000円）
CJ-KS50	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS50B	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS80	18,900円（税抜価格18,000円）

※ 増設子機を使用するときは、操作が異なりますので、詳しくは 94 ページおよび増設子機の取扱説明書をご覧ください。
※ 機種によっては、生産が完了している場合もあります。あらかじめ在庫等を販売店にお確かめの上、お買い求めください。

お知らせ

- 希望小売価格は2004年7月現在のものです。
- 小さい原稿を送信するときに使用するキャリアシートはご使用になれません。

親機の登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録・設定した内容を工場出荷時に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

電話帳以外を初期化すると登録・設定した内容の他に、留守録などの録音、メモリー受信データがすべて工場出荷時の内容（☞152ページ）に戻ります。（消去されます。）

登録や設定の内容を工場出荷時に戻す（電話帳以外初期化）

操作のしかた

1 登録 を押し、 で「ショウサイ セッテイ」を選ぶ

<トウロク>
7:ショウサイ セッテイ

2 決定 FAXスタート を押し、 で「ショキカ」を選ぶ

<ショウサイ セッテイ>
4:ショキカ

3 決定 FAXスタート を押し、「デンワチョウイガイクリア」を選ぶ

<ショキカ>
1:デンワチョウイガイクリア

4 決定 FAXスタート を押し、 で「スル」を選ぶ

<デンワチョウイガイクリア>
1:シナイ 2:スル

5 決定 FAXスタート を押す

クリア シマシタ

●電話帳の内容を除いて工場出荷時の設定に戻ります。

6 停止 を押す

電話帳に登録した内容をすべて消去する（電話帳全消去）

操作のしかた

1 登録 を押し、 で「ショウサイ セッテイ」を選ぶ

<トウロク>
7:ショウサイ セッテイ

2 決定 FAXスタート を押し、 で「ショキカ」を選ぶ

<ショウサイ セッテイ>
4:ショキカ

3 決定 FAXスタート を押し、 で「デンワチョウ ショキカ」を選ぶ

<ショキカ>
2:デンワチョウ ショキカ

4 決定 FAXスタート を押し、 で「スル」を選ぶ

<デンワチョウ ショキカ>
1:シナイ 2:スル

5 決定 FAXスタート を押す

クリア シマシタ

●電話帳がすべて消えます。

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

を押します。

お知らせ

● 電話帳以外初期化したあと自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

初期設定（工場出荷時）一覧表

分類	項目	初期値	選択項目	参照ページ
日時	日付・時刻の設定	親機：未登録 子機：未登録	初期設定	22、34
	モーニングコール	OFF（子機のみ）	ON ／ OFF	91
音量・音の種類・音の回数	呼出音量	親機：３ 子機：大	親機：５段階 子機：小／大／切	30、31
	受話音量	親機：２ 子機：標準	親機：５段階 子機：標準／特大	32、33
	スピーカー音量	親機：３ 子機：標準	親機：５段階 子機：標準／大	32、33
	呼出音の種類	親機：デンワベルオン 子機：パターン１	親機：6 種類 子機：10 種類（オリジナルメロディを含む）	30、31
	留守モード時のコール回数	４回	回数選択（01 ～ 25 回）	66
	在宅モード時のコール回数	ムセイゲン　ヨビダシ	①カイスウ　センタク（01 ～ 25 回） ②ムセイゲン　ヨビダシ	87
	終了音の種類	オンセイ	①オンセイ ②トリノコエ ③アラームオン ④ナシ	156
	親機キータッチ音	アリ	①アリ／②ナシ	92
	子機キータッチトーン	ON	ON ／ OFF	93
	読上げボイスダイヤル	ナシ	①アリ／②ナシ	90
受信	おまかせ受信（親機／子機）	アリ	①アリ／②ナシ	153
留守録	お声拝聴	アリ	①アリ／②ナシ	153
送信	あなたの名前（発信元名）	未登録	初期設定	36
	あなたの番号（発信元番号）	未登録	初期設定	35
その他	携帯とくとくダイヤル	セッテイ　シナイ	① NTT ヒガシニホン 0036 ② NTT ニシニホン 0039 ③ソノタ　ジギョウシャ ④セッテイ　シナイ	104

■ 別途付加サービスへの加入が必要な機能

分類	項目	初期値	選択項目	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	スル	利用設定 ①スル／②シナイ	106
	キャッチホン・ディスプレイ	シナイ	利用設定 ①スル／②シナイ	110

特別設定について

使用状況に応じて、次の項目を親機で設定することができます。
各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの で選びます。
工場出荷時は に設定されています。

発信音待ち時間

はたらき	応答メッセージが流れ終わってから、録音開始音「ピーッ」音が流れるまでの時間を設定します。
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「ルスロク　モード」を選ぶ → 決定FAXスタート → → 「ハッシンオン　マチジカン」を選ぶ → 決定FAXスタート → １：１ビョウ ２：２ビョウ ３：４ビョウ から選ぶ → 決定FAXスタート → 停止

お声拝聴

はたらき	留守録設定中に応答メッセージと相手の方の録音中の声がスピーカーから聞こえます。 ・**アリ**　留守録設定中に応答メッセージと相手の方の録音中の声がスピーカーから聞こえます。 ・**ナシ**　留守録設定中でも応答メッセージと相手の方の録音中の声は聞こえません。
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「ルスロク　モード」を選ぶ → 決定FAXスタート → → 「オコエ　ハイチョウ」を選ぶ → 決定FAXスタート → １：アリ ２：ナシ のどちらかを選ぶ → 決定FAXスタート → 停止

おまかせ受信

はたらき	相手の方が自動送信でファクスを送られてきたとき、親機の受話器や子機を取ると自動的にファクス受信に切り替えます。 ・**アリ**　電話に出たとき、「ポー・ポー・ポー…」というファクスの自動送信音が、聞こえると自動的にファクス受信します。 ・**ナシ**　「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえても自動的にファクス受信に切り替わりません。
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「FAX／コピー」を選ぶ → 決定FAXスタート → → 「オマカセ　ジュシン」を選ぶ → 決定FAXスタート → １：アリ ２：ナシ のどちらかを選ぶ → 決定FAXスタート → 停止

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**
を押します。

受信プリント

はたらき

メモリー受信した内容を、すぐにプリントしてデータを消去する、またはプリントしないでメモリーに残すかどうかを設定できます。
※この設定は、「メモリー受信」の設定を「シナイ」にしているときは、はたらきません。

- **ジドウ**　メモリーで受信したあと、インクリボン、記録紙がセットされているときは、自動的にプリントして、プリントしたデータは消去します。また、記録紙やインクリボンがなくなったときは、メモリーに記録しています。
- **シュドウ**　メモリーで受信データを保存したままになります。自動的にプリントしません。

手順

親機で設定します

登録 → # を４回押す → 決定 FAXスタート → 「**FAX ／コピー**」を選ぶ → 決定 FAXスタート →

→ 「**ジュシン　プリント**」を選ぶ → 決定 FAXスタート → １：ジドウ　２：シュドウ　のどちらかを選ぶ → 決定 FAXスタート → 停止

受信縮小率

はたらき

ファクスを受信したときに、自動的に約 93%に縮小してプリントします。

- **シュクショウ**　自動的に約 93%に縮小してプリントします。
- **トウバイ**　縮小せずに受信します。（相手側の発信元名、電話番号などが記入されると A4 サイズを超えるため、２枚に分かれてプリントされることがあります）

手順

親機で設定します

登録 → # を４回押す → 決定 FAXスタート → 「**FAX ／コピー**」を選ぶ → 決定 FAXスタート →

→ 「**ジュシンシュクショウリツ**」を選ぶ →   決定 FAXスタート → １：シュクショウ　２：トウバイ　のどちらかを選ぶ → 決定 FAXスタート → 停止

メモリー条件

はたらき

設定した以上のメモリーがないとメモリー受信しません。

- **4%**　4%以上メモリーが残っているとメモリー受信します。
- **10%**　10%以上メモリーが残っているとメモリー受信します。
- **30%**　30%以上メモリーが残っているとメモリー受信します。
- **50%**　50%以上メモリーが残っているとメモリー受信します。

手順

登録 → # を４回押す → 決定 FAXスタート → 「**FAX ／コピー**」を選ぶ → 決定 FAXスタート →

→ 「**メモリージョウケン**」を選ぶ → 決定 FAXスタート → １：4%　２：10%　３：30%　４：50%　から選ぶ → 決定 FAXスタート → 停止

分割コピー

はたらき	A4 より長い原稿をコピーした場合のプリント方法を選びます。 ・**アリ**　A4 サイズよりも長い原稿をコピーしたときは複数枚に分けてプリントします。 ・**ナシ**　A4 サイズを超える部分はプリントしません。
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「**FAX ／コピー**」を選ぶ → 決定FAXスタート →→ →→ 「**ブンカツコピー**」を選ぶ → 決定FAXスタート → １：スル　２：シナイ　のどちらかを選ぶ → 決定FAXスタート → 停止

TA対応

はたらき	NTT の ISDN 回線（INS ネット 64）でターミナルアダプタ（TA）をご利用時や ADSL をご利用時、ターミナルアダプタによっては電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなったりすることがあります。こんなときに設定します。 （「TA セツゾク」に設定すると、親機や子機で外線通話時の送受話音量を小さくすることができます。）
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「**TA タイオウ**」を選ぶ → 決定FAXスタート →→ →→ １：カイセンセツゾク　２：TA セツゾク　のどちらかを選ぶ → 決定FAXスタート → 停止 ※「TA セツゾク」に設定すると、「親機送話音量」「子機送話音量」「子機受話音量」の設定（☞124 ページ）が自動的に「小」に変更されます。（「カイセンセツゾク」にすると、すべて「標準」に変更されます。）

ナンバー・ディスプレイ

はたらき	ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイをご利用のときは、「スル」に設定します。また、構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは「シナイ」に設定します。
手順	親機で設定します 登録 → # を４回押す → 決定FAXスタート → 「**ナンバーディスプレイ**」を選ぶ → 決定FAXスタート →→ →→ １：スル　２：シナイ　のどちらかを選ぶ → 決定FAXスタート → 停止

キャッチホン切替時間

はたらき	キャッチ／消去ボタンを押したときに回線を開放する時間を設定します。 (交換機の種類などによりキャッチ／消去ボタンを押したときに電話が切れてしまうことがあります。こんなときは、キャッチホン切替時間を短く設定します。)
手順	親機で設定します 登録 ➡ #を4回押す ➡ 決定FAXスタート ➡ **「キャッチホンキリカエジカン」**を選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡➡ ➡➡ 1：0.4ビョウ／2：0.6ビョウ／3：0.8ビョウ から選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡ 停止

終了音を設定する

はたらき	コピーやファクスの送信・受信後に鳴る終了音を設定します。 ・**オンセイ**　「音声」でお知らせします。お買いあげ時はこちらの設定になっています。(ただし、コピー時の終了音は「鳥の声」になります。) ・**トリノコエ**　「鳥の声」でお知らせします。 ・**アラームオン**　「ピー」でお知らせします。 ・**ナシ**　終了音を鳴らしません。
手順	親機で設定します 登録 ➡ #を4回押す ➡ 決定FAXスタート ➡ **「FAX／コピー」**を選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡➡ ➡➡ **「シュウリョウオン」**を選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡ 1：オンセイ／2：トリノコエ／3：アラームオン／4：ナシ から選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡ 停止

IP電話の解除設定をする（携帯とくとくダイヤル機能ご利用時）

はたらき	IP電話をご利用の方が携帯とくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、自動的にNTTなどの一般回線で発信するための設定が必要です。(通常の発信はIP電話を利用して行われます。) ・**アリ**　指定した事業者を選択するのに必要なIP電話機に設定されているIP電話機能の解除番号（最大6ケタ）を登録します。 ・**ナシ**　携帯とくとくダイヤル機能を利用しません。 IP電話をご利用でない方は、この設定を「アリ」にしないでください。
手順	親機で設定します 登録 ➡ #を4回押す ➡ 決定FAXスタート ➡ **「ケイタイトクトクダイヤル」**を選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡➡ ➡➡ **「IPデンワリヨウ」**を選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡ 1：アリ／2：ナシ のどちらかを選ぶ ➡ 決定FAXスタート ➡➡ 「アリ」を選んだとき ➡➡ IP電話を利用せずに、NTTなどの一般電話回線で発信するための、IP電話機能の解除番号を入力する（最大6ケタ）(はじめは「0000」が登録されています。) ➡ 決定FAXスタート ➡ 停止 「ナシ」を選んだとき ➡➡ 停止

携帯とくとくダイヤル機能利用対象番号の追加

はたらき

携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる電話番号の頭４ケタを追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときは、新たに登録してください。番号は最大 30 件まで登録できます。
あらかじめ登録されている番号は、通し番号 00 の「0801」から通し番号 08 の「0809」までの９件と、通し番号 09 の「0901」から通し番号 17 の「0909」までの９件の、合計 18 件です。

- **・トウロク**　利用対象となる電話番号の頭４ケタを登録します。
- **・ショウキョ**　登録している番号を消去します。

手順

親機で設定します

登録 → # を４回押す → 決定/FAXスタート → 「**ケイタイトクトクダイヤル**」を選ぶ → 決定/FAXスタート ≫

≫ 「**ケイタイ　バンゴウタイ**」を選ぶ → 決定/FAXスタート → 1：トウロク / 2：ショウキョ のどちらかを選ぶ → 決定/FAXスタート ≫

「トウロク」を選んだとき ≫ 「00」～「29」までの通し番号を入力 → 利用対象となる電話番号の頭４ケタを入力 → 決定/FAXスタート → 停止

「ショウキョ」を選んだとき ≫ 「00」～「29」までの通し番号を入力 → 決定/FAXスタート → 停止

携帯とくとくダイヤル機能設定確認

はたらき

携帯とくとくダイヤル機能の利用設定、IP 電話での利用設定、登録済みの利用対象番号を確認することができます。

手順

親機で設定します

登録 → # を４回押す → 決定/FAXスタート → 「**ケイタイトクトクダイヤル**」を選ぶ → 決定/FAXスタート ≫

≫ 「**セッテイ　カクニン**」を選ぶ → 決定/FAXスタート → 確認する項目を選ぶ → 停止

受信モード（FAX優先／FAX専用）の設定について

はたらき

ファクス優先で受信する、ファクスのみ受信する、などの設定ができます。

・FAX ユウセン　ファクスを受信することが多い場合に便利なモードです。
ファクスが送られてきたときも、電話がかかってきたときも、いったんすべて着信したあと、電話かファクスかを親機が判断します。
FAX 優先に設定すると、ディスプレイに「FAX ユウセン　セッテイ」と表示されます。
・通話料金について
電話かファクスかを機械が自動的に判断するときに，一旦電話を受けた状態になります。そのため、他の着信方法とは異なって、不在のときでも相手の方に２回呼出音が鳴ったあとから通話料金がかかり始めます。
電話を受けることが多い方にはおすすめできません。
・FAX 優先をお使いになる前に
設定が完了しましたら、一度、他の電話機（携帯電話など）から、ご自宅に電話をかけて、実際に動作（電話または手動送信の動き）を確認してください。
ここで、確認した動作が相手側の動きとなります。

・FAX センヨウ　ファクスのみ受信して使用する場合に便利なモードです。
ファクスが送られてきたときに、呼出音を鳴らさずに自動でファクス受信に切り替わります。
FAX 専用に設定すると、ディスプレイに「FAX センヨウ」と表示されます。
・ファクス受信終了音について
ファクス受信後の終了音は鳴ります。鳴らしたくない場合は、終了音を「ナシ」に設定しておいてください。（☞156 ページ）

【各受信モードの動作の違いについて】

モード		ファクス受信への切り替え方法	呼出音
設定しない（通常モード）	回数設定「無制限」	決定/FAXスタート を押す	鳴る
	回数設定「1～25回」	自動（設定した回数以上呼出音が鳴った場合）	設定した回数分まで鳴る
FAX優先		自動（電話／ファクス受信）*1	電話と判断された場合に鳴る
FAX専用		自動（ファクス受信）	鳴らない*2

＊ 1 相手の方が「ポーポー」という音を出さずに送信するファクスを使用している場合、相手の方が電話をかけている（または手動送信している）と親機が判断するので、呼出音を鳴らしてお知らせします。**（呼出音は、「電話ベル音」になります）**その場合は、決定／ FAX スタートボタンを押してファクス受信に切り替えてください。

＊ 2 受信できない状態のとき（プリント中、コピー中、記録紙切れ、メモリーがいっぱいになったときなど）には呼出音が鳴ります。（呼出音が鳴っている間に受話器を取れば電話でお話しできます。）
ファクス受信できないときも呼出音を鳴らしたくない場合は、親機・子機の呼出音を鳴らさないように設定してください。（☞30 、31 ページ）

手順

親機で設定します

を４回押す
「**FAX ／コピー**」を選ぶ
「**ジュシン モード**」を選ぶ
決定/FAXスタート

1 ：FAX ユウセン
ダイヤルボタンで 04 ～ 25 回を入力（工場出荷時は７回）
2 ：FAX センヨウ
3 ：シナイ
から選ぶ
停止

仕様

外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

■ **ファクシミリ部**

形名	UX-F14CL／UX-F14CW 送受信兼用卓上型
使用回線	一般加入電話回線、NCC回線帯域、Fネット（16Hz対応のみ）
圧縮方式	MH
通信モード	G3　＊1
走査方式	密着イメージセンサー方式
走査線密度	主：8本／mm（普通字、小さな字、精細、写真） 副：3.85本／mm（普通字） 7.7本／mm（小さな字、写真） 15.4本／mm（精細）＊2
記録方式	熱転写記録方式
表示装置	バックライト付液晶ディスプレイ カナ2行＋ピクト
通信速度	9 600／7 200／ 4 800／2 400 bit/s：自動フォールバック
電送時間	約15秒　＊3
中間調伝送	あり（64階調）
記録紙サイズ	A4サイズ
最大記録有効幅	205mm
最大送信原稿幅	210mm
読み取り有効幅	205mm
受信メモリー	A4標準原稿　約22枚（普通字モード時）

■ **コードレス部（子機）**

充電完了時間	約10時間
使用可能時間（充電完了後）	待受時＊4 標準設定時：約200時間 長時間設定時：約240時間 通話時：約6時間
表示装置	液晶ディスプレイ　カナ1行＋ピクト
増設可能子機	CJ-KS4、CJ-KS7、CJ-KS50、CJ-KS50B、CJ-KS80、CJ-KBS1（BS/CSチューナー用コードレス通信ユニット）

■ **電話部**

	親機	子機
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／押しボタン式トーンダイヤル	
選択信号種別	DP信号（10PPS／20PPS）／PB信号（DTMF）	
呼び出し方式	トーンリンガー（呼出音）呼び出し／（音量切替式）	
電話番号の記憶容量	電話帳：100人分（32桁以内）×1番号 再ダイヤル：1局	電話帳：100人分（16桁以内）×1番号 再ダイヤル：3局

■ **共通部**

	親機	子機	充電器
寸法	340（幅）×233（奥行）×145（高さ）mm 受話器含む、記録紙カセット、突起部、アンテナを除く 【記録紙カセット装着時】 340（幅）×281（奥行）×303（高さ）mm 受話器を含む、突起部、アンテナを除く	44（幅）×43（奥行）×180（高さ）mm	66（幅）×84.5（奥行）×81（高さ）mm
質量	約 3.2 kg 受話器、インクリボン、記録紙カセット含む	約145g 充電池含む	約85g ACアダプター含まず
電源	AC100V±10V　50／60Hz	2.4V、600mAh （ニッケル水素電池）＊5	入力：AC100V±10V　50／60Hz 出力：DC7.5V　100mA
消費電力（100VAC）	約4.0W（待機時）／ 約90W（動作時最大）	約1.2W（待機時） 約1.5W（急速充電中）	
直流抵抗	157Ω	―	―
静電容量	1.2μF以下	―	―
使用環境	温度　5℃～35℃　　相対湿度　30%～85%RH		

■ **留守録部**

オリジナル応答メッセージ	1件
用件録音時間	約12分（応答メッセージ1件、メモリー受信データ含む） 用件ごとに記録する日時スタンプは、別の専用メモリーを使っています。

＊1　本機で送受信できるのは、相手機も G3 規格のファクシミリに限られます。（カラーの送受信はできません）
＊2　ITU-T(国際規格)準拠
＊3　A4 判 700 字程度の原稿を、標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）・高速モード（9600 bit ／ s）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で、通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。
＊4　待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、呼出音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。
＊5　充電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池につきましては、お買いあげの販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

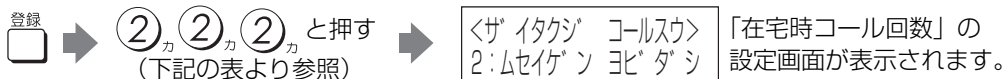
登録／設定早見表

親機では次の登録／設定、機能選択が行えます。

登録／設定項目一覧表（親機）

［登録］を押したあと、ダイヤルボタンを押して登録・設定の項目を選ぶことができます。

（例）「在宅時コール回数」の項目を選ぶには

［登録］ ➡ ②(カ) ②(カ) ②(カ) と押す（下記の表より参照） ➡ <ザ゛イタクシ゛ コールスウ> 2:ムセイゲ゛ン ヨビ゛ダ゛シ 「在宅時コール回数」の設定画面が表示されます。

機能名	機能の説明	参照ページ
①(ア) ショキ セッテイ		
①(ア) ヒヅケ・ジコク	日付と時刻を登録できます。	22～23
②(カ) ハッシンモト バンゴウ	ファクスを送ったときに記録される発信元番号を登録できます。	35
③(サ) ハッシンモトメイ	ファクスを送ったときに記録される発信元名を登録できます。	36
④(タ) カイセンシュベツ センタク	電話回線の種別を設定できます。	24
②(カ) オト カンレン セッテイ		
①(ア) オンリョウ チョウセイ		
①(ア) オヤキ ソウワ オンリョウ	親機でお話し中に相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変更できます。	124
②(カ) コキ ソウワ オンリョウ	子機でお話し中に相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変更できます。	124
③(サ) コキ ジュワ オンリョウ	子機でお話し中にこちらに聞こえる相手の方の声の大きさを変更できます。	124
②(カ) オヤキ ヨビダシオン		
①(ア) ヨビダシオン キリカエ	親機の呼出音を設定できます。	30
②(カ) ザイタクジ コールスウ	在宅モード時の呼出音の回数を設定できます。	87
③(サ) ルスジ コール カイスウ	留守モード時の呼出音の回数を設定できます。	66
③(サ) オウトウメッセージ		
①(ア) ロクオン	留守モード時の応答メッセージを録音できます。	71
②(カ) ショウキョ	録音した応答メッセージを消去することができます。	71
③(サ) サイセイ	録音した応答メッセージを再生することができます。	71
④(タ) ヨミアゲボイス セッテイ	読上げボイスダイヤル機能を設定／解除できます。	90
③(サ) ロクオン	音声メモや通話内容を録音することができます。	89
④(タ) チャクシン　キロク	応答できなかったり、留守録音される前に切れてしまった着信があったときに、画面表示でお知らせできます。	112

機能名	機能の説明	参照ページ
5ナ コピーセッテイ		
1ア カクダイ 140%	拡大（1.4 倍）してコピーできます。	76
2カ シュクショウ 80%	縮小（0.8 倍）してコピーできます。	76
3サ マルチコピー	マルチ（複数枚）コピーできます。	76
6ハ デンワチョウ		
1ア トウロク	親機の電話帳に登録できます。	51 ～ 52
2カ テンソウ	親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	62
7マ ショウサイ　セッテイ		
1ア FAX/ コピー		
1ア メモリージュシン	メモリーで受信する設定をします。	92
2カ インクリボン シヨウリョウ	インクリボンの使用量を表示できます。また使用量を 0m に戻すことができます。	131
2カ キータッチオン	親機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。	92
3サ メモリー シヨウリョウ	親機のメモリー使用量を表示します。	70
4タ ショキカ	親機の登録／設定を初期設定（工場出荷時）に戻すことができます。	151
8ヤ サービス　リヨウセッテイ		
1ア ナンバーディスプレイ		
1ア チャクシン ナリワケ	着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	118
2カ ナリワケ ヨビダシオン	着信鳴り分け設定時、親機電話帳の登録者の呼出音を設定できます。	118
3サ キャッチホン ディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイの利用を設定できます。	110
4タ ヒツウチ オコトワリ	「非通知お断り」をする・しないの設定ができます。	120 ～ 121
5ナ コウシュウ / ケンガイ	「公衆電話／表示圏外お断り」をする・しないの設定ができます。	120 ～ 121
6ハ オコトワリ バンゴウ	お断りしたい特定番号を登録できます。	122 ～ 123
7マ ヤカンジカン セッテイ	お断りを使用する時間帯を設定できます。	121
8ヤ オコトワリ ジカン	迷惑電話ボタンを押したあとの、着信お断り時間の長さを設定できます。	98

機能名			機能の説明	参照ページ
8ヤ サービス　リヨウセッテイ				
	2カ ケイタイトクトクダイヤル			
		1ア NTT ヒガシ ニホン 0036	事業者識別番号を NTT 東日本（0036）に登録します。※対象は、NTT 東日本サービス提供エリア内のみです。	104
		2カ NTT ニシ ニホン 0039	事業者識別番号を NTT 西日本（0039）に登録します。※対象は、NTT 西日本サービス提供エリア内のみです。	104
		3サ ソノタ ジギョウシャ	NTT 東日本、NTT 西日本以外のその他の事業者識別番号を登録することができます。	104
		4タ セッテイ シナイ	携帯とくとくダイヤル機能の設定解除ができます。	104
9ラ インサツ				
	1ア チャクシンキロク リスト		記録されている着信記録のリストをプリントします。	112
	2カ デンワチョウ リスト		親機の電話帳に登録した電話番号や相手名（宛名）のリストをプリントします。	52
	3サ オコトワリ バンゴウリスト		登録した特定の番号のリストをプリントします。	123
0ワ ゲンコウ ハイシュツ			セットしている原稿を排出します。	73

機能項目一覧表（子機）

機能ボタンを押したあと、操作できる項目です。

機能名	機能の説明	参照ページ
ヨウケンサイセイ	親機に録音されている用件を再生します。	69
ユウセンヨビダシ	子機に優先呼出を設定します。	41
チャクシンネイロ	呼出音を設定します。	31
チャクシンナリワケ	着信の種類ごとに呼出音を設定します。	119
メロディトウロク	オリジナルメロディーを新規登録／変更します。	100
メロディショウキョ	オリジナルメロディーを消去します。	101
チャクシンキロククリア	着信記録をすべて消去します。	113
サイダイヤルクリア	再ダイヤルをすべて消去します。	44
デンワチョウテンソウ	子機に登録されている電話帳を親機に転送します。	63
トケイトウロク	時間を登録します。	34
アラームセッテイ	アラームの時刻、設定／解除を設定します。	91
クイックツウワ	クイック通話の使用を設定／解除します。	93
キータッチトーン	ボタンやマルチファンクションキーの操作音を設定／解除します。	93
マチウケジカン	待ち受け時間「ヒョウジュン」、「チョウジカン」を設定します。	93

さくいん

【け】

【こ】

【さ】

【し】

【す】

【せ】

【そ】

【ち】

【つ】

【て】

【と】

【な】

【に】

【の】

【は】

【ひ】

さくいん

【ふ】

【ほ】

【ま】

【め】

【も】

【ゆ】

【よ】

【り】

【る】

【ろ】

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（裏表紙）

●保証期間
お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

●当社は、普通紙コピーファクシミリの補修用性能部品を製造打切後、７年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（☞ 168 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

●こんなときは（☞133 ～ 142 ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　　名：普通紙コピーファクシミリ
形　　　名：UX-F14CL／UX-F14CW
お買いあげ日（年月日）
故障の状況（できるだけ具体的に）
ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください。）
お　名　前
電話番号
ご訪問希望日

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　ー

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用の普通紙コピーファクシミリの点検を！

このような症状はありませんか？

●電源コードが異常に熱い
●コゲくさい臭いがする
●電源コードに深いキズや変形がある
●その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源コードをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・ **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

■修理相談センター

●修理相談センター（沖縄·奄美地区を除く）

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHS でのご利用は･･･	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAX を送信される場合は･･････	（FAX）	043-299-3865	06-6792-3221

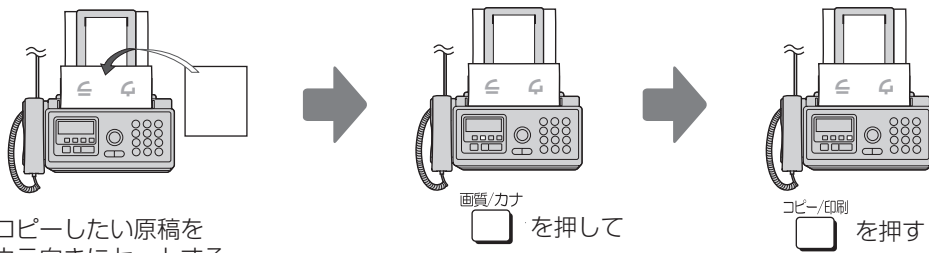
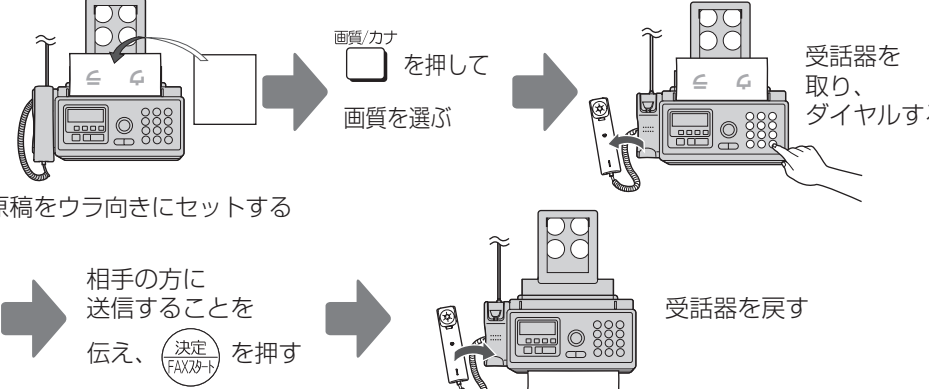
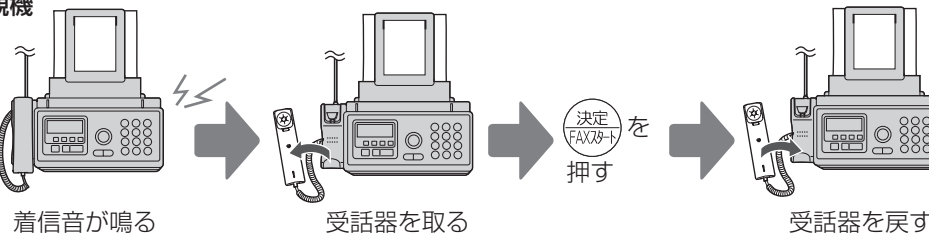
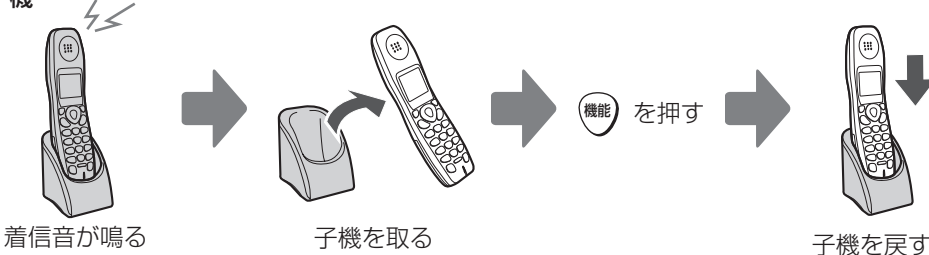
○ 沖縄·奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 持込修理 および 部品購入のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄·奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

■お客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043-299-8021**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6794-8021**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

操作早見表

電話を
かける
(☞37、
38、
56、
61 ページ)
親機
受話器を取る
ダイヤルする
通話する
受話器を戻す
電話帳を
使ってかける
電話帳
を押す
で相手の方を選ぶ
受話器を取る
子機
通話
を押す
通話する
子機を取る
ダイヤルする
子機を戻す
電話帳を
使ってかける
子機を
取る
で相手の方を選ぶ
通話
を押す
電話を
受ける
(☞39、
40 ページ)
親機
通話する
着信音が鳴る
受話器を取る
受話器を戻す
子機
通話する
着信音が鳴る
子機を取る
子機を戻す
内線通話
をする
(☞45、
46 ページ)
親機から
子機へ
内線/保留
を押し、
子機の内線番号を
入力する
通話する
受話器を取る
受話器を戻す
※外の方とお話し中に操作すると、電話をとりつぐことができます。
子機から
親機へ
内線/クリア
保留
を押し、
「ナイセン：」表示後、
内線番号「0」を入力する
通話する
子機を取る
子機を戻す
※外の方とお話し中に操作すると、電話をとりつぐことができます。

コピーする
(☞75ページ)
コピーしたい原稿を
ウラ向きにセットする
画質/カナ
を押して
画質を選ぶ
コピー/印刷
を押す
ファクスを
送信する
(☞77～78ページ)
原稿をウラ向きにセットする
画質/カナ
を押して
画質を選ぶ
受話器を
取り、
ダイヤルする
相手の方に
送信することを
伝え、
決定
FAXスタート
を押す
受話器を戻す
ファクスを
受信する
(☞84、85ページ)
親機
着信音が鳴る
受話器を取る
決定
FAXスタート
を
押す
受話器を戻す
子機
着信音が鳴る
子機を取る
機能
を押す
子機を戻す